

地域と連携した課題解決型学習の取組

星 澤 克 幸 教諭 北海道函館水産高等学校

長年にわたり、高等学校の水産科教諭として、授業実践の工夫改善に取り組み、生徒の望ましい職業観・勤労観を育む学習指導に尽力するなど、創意工夫ある教育活動を展開している。

特に、「食品管理」の授業において、「HACCPに基づく衛生管理導入評価事業（北海道）」を通じて、保健所などの外部評価を活用した課題解決型学習を実施し



たり、実習環境の検証や改善策等について、アクティブ・ラーニング型の授業を展開するなど、身近な課題を生徒自身の課題として捉え、生徒自身で課題解決を図る授業の実践は他の模範となっており、水産教育の振興と充実に大きな成果を上げている。

また、北海道教育委員会の「専門高校Progressiveプロジェクト推進事業」において、「新幹線開業に合わせた函水の特徴を生かしたコラボ企画の開発に関する研究」をテーマに、チョウザメを素材とした商品開発に当たり、専門機関からの指導助言を受け、生徒の指導に反映させるとともに、生徒が学校以外の人々と直接関わる機会を設定し、生徒の主体的な活動を促して、次代の地域産業を担う専門的職業人の育成に努めるなど、その実践は高く評価されている。

【主な業績】

平成27年度 全国高等学校水産教育研究会学科別研究協議会・研究発表

平成27年度 北海道教育委員会「専門高校Progressiveプロジェクト推進事業」
校内研究主任

平成30年度 北海道教育委員会「高等学校OPENプロジェクト」校内研究主任